

JavaScriptと
REPOTEN-APIで
かんたんPDF出力
アプリを作ってみた！

ThinReports.ORG

お話すること

- ・ Single-page Application(SPA)で役に立つかもしれない？
JavaScriptでPDFを表示する方法。

自己紹介

- ・ 前田 稔
(@minoru_maeda)
- ・ 島根県から参加
- ・ OSS PDF生成ツール
ThinReportsの開発者



Singel-page Application って？

- ・ 単一ページによるWebアプリケーション
- ・ ページ内容はJavaScriptで切り替える
- ・ サーバとのやりとりはAjaxとかでやる

かんたんPDF出力アプリで使うもの

- ・ PDFへ埋め込むデータの送信
PDFの取得、表示(クライアント側)
- ・ HTML5 + JavaScript
- ・ 動的なPDFの生成(サーバ側)
- ・ REPOTEN-API



かんたんPDF出力アプリのデモ

- ・ 領収書を作ってくれる
Webアプリケーション
- ・ 金額を入力すればOK

| | | |
|-------------------------------|--|--|
| 領 収 書 R E C E I P T | | No. 20140000000 |
| | | 2014年X月X日 |
| 株式会社 ○○ 様 | | |
| ¥ 30,000 .- | | |
| 但 ○○代として 上記の金額を正に領収いたしました。 | | 〒 690-0000 島根県松江市○○町123 株式会社○○○○○○ |

かんたんPDF出力アプリのデモ

- ・ デモアプリのURL
 - ・ <http://p.tl/MvLG>
- ・ デモアプリのソースコード
 - ・ <http://p.tl/JK9p>

かんたんPDF出力アプリの仕組み

1. REPOTEN-API

へ金額を送る
準備

2. PDFを受け取った時は新規ウィンドウで開くと定義する

3. 入力された金額をREPOTEN-APIへ送り、PDFを受け取る

```
<script>
  function showPDF() {
    var xhr = new XMLHttpRequest();
    xhr.open("POST", "https://repoten-api.net/api/templates/bcd69b240e.pdf");
    xhr.setRequestHeader("Content-Type", "application/json");

    xhr.onload = function() {
      if (this.status == 200) {
        var pdf = xhr.response;
        var url = URL.createObjectURL(pdf);

        window.open(url);
      }
    };

    xhr.send(
      '<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>' +
      '<pages type="array">' +
      '<page>' +
      '<price>' + document.getElementById("price").value + '</price>' +
      '</page>' +
      '</pages>'
    );
  }
</script>
```




Let's Enjoy Programming!

ご清聴ありがとうございました。